

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	佐賀県嬉野市嬉野中学校 児童数 316人	担当者名	橋爪 ゆかり
住所	郵便番号 843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲 2786	電話番号	0954-43-0244

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱いについては、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

I.取組前の宣言内容

宣言	目標	様々なジャンルの本を読み、読書の世界を広げよう
	取組期間	令和5年6月23日～令和5年11月30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II.取組後の評価

取組人数	316人	実施日数	84日	読書冊数	8,472冊	連携した団体数	2団体
評価	取組内容（概要）	○図書館まつり 読書ビンゴ・プラバン作り・マグネット作り・ナンプレ・本のイントロクイズ ○しおりのプレゼント 7月・10月・11月に本を借りた人に1人1枚しおりをプレゼントする。 ○読書感想文の選書 国語の授業でクラスごとに読書感想文の本を選んでもらう。 ○クラス対抗読書の木 本を1冊借りるごとに自分のクラスの読書の木に本のシールを1枚貼り、競う。 ○先生あてクイズ 先生の小さい頃の写真とおすすめの本の紹介文を見て、どの先生か当てる。					
	工夫したこと	嬉野中学校では、年間貸出冊数の目標設定(1人50冊)、図書館イベントの開催、図書委員会の活動、朝読書、市立図書館への職場体験、読み語りボランティアの活用等により、読書を習慣化し、読書の楽しさを広げる活動に取り組んでいる。また、その中でおすすめの本の紹介や図書館まつりのBINGOなどで様々なジャンルの本に触れる機会も増やしている。さらに毎月一クラスずつ、本のリクエストを取っている事が、図書室に通うきっかけ作りとなっている。					
	取り組んだ感想	イベントに興味を持ってもらう事で、貸出冊数が0冊だった生徒が借りに来る事につながった。 また、様々なジャンルの本を借りることにより、好きな本だけを読むのではなく、新たに読んで見て、「この本、面白かったです!」の意見も聞くことができた。					
	これまでの取組や今後の取組予定	図書館まつりでは、図書委員に前年度の取組の中で今年もやりたい取組を投票で決めている。又、新しい取組も毎年、一つ加えている。 コロナ禍により、各学年ごとの貸出になったが、年々貸出数は増えているので、今後も継続したい。(同学年だけの方が図書室に足を運びやすいのかもしれない)					

読書 BINGO・ナンプレ

9マスに本の種類（ジャンル）が書いてあり、
1列本を読んだら抽選会に参加出来ます



ナンプレに挑戦

タテ列の9マスとヨコ列の9マスに1~9の
数字を1つずつ入れ完成させます



イントロクイズ

本の冒頭を読み、タイトルが分かった人は手を上げ指名されたら答えます



プラバンしおり大会

自分の好きな本や絵をプラバンに写し、
色を塗り、オーブンで焼きしおりを作る



マグネット作り

好きな本のイラストを型紙と同じサイズに切り
缶バッチにはめ、裏に磁石を貼ります



スターブックスしおり
(7月)

ハロウィンドーナツしおり
(10月)

犬の日のしおり
(11月)

7月・10月・11月に本を借りた人に1人1枚プレゼントします



クラス対抗読書の木

読書週間の期間中、本を1冊借りたら自分のクラスの木に1枚本のシールを貼ります



先生あてクイズ

各学年の3名の先生方の小さい頃の写真とおすすめの本の
文字を見て先生の名前を記入します

